

社会福祉法人恩賜財団済生会和歌山病院 登録レジメン



◆大腸がん

更新日：2026/3/2

レジメン名	抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	軽度
レジメン名	5-FU/LV療法				14	軽度	
	レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
	5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
	5-フルオロウラシル	2,400mg/m ²	持続静注 (46時間)	day1			
備考							
レジメン名	Aflibercept+FOLFIRI療法				14	高度	
	アフリベルセプト ベータ	4mg/kg	点滴静注	day1			
	レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
	イリノテカン	150mg/m ²	点滴静注	day1			
	5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
	5-フルオロウラシル	2,400mg/m ²	持続静注 (46時間)	day1			
備考							
レジメン名	Bevacizumab+FOLFIRI療法				14	高度	
	ベバシズマブ	5mg/kg	点滴静注	day1			
	レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
	イリノテカン	150mg/m ²	点滴静注	day1			
	5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
	5-フルオロウラシル	2,400mg/m ²	持続静注 (46時間)	day1			
備考							
レジメン名	Bevacizumab+mFOLF0X6療法				14	中等度	
	ベバシズマブ	5mg/kg	点滴静注	day1			
	レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
	オキサリプラチン	85mg/m ²	点滴静注	day1			
	5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
	5-フルオロウラシル	2,400mg/m ²	持続静注 (46時間)	day1			
備考							
レジメン名	Bevacizumab単独療法				14	最小度	
	ベバシズマブ	5mg/kg	点滴静注	day1			
備考							
レジメン名	Capecitabine+Bevacizumab併用療法				21	最小度	
	カペシタビン	2,000mg/m ²	経口	day1-14			
	ベバシズマブ	7.5mg/kg	点滴静注	day1			
備考							
	Cape : 1回1,000mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。day1日からday15朝まで内服。						
レジメン名	Cetuximab+5-FU/LV療法				14	軽度	
	セツキシマブ	250mg/m ²	点滴静注	day1, 8			
	レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
	5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
	5-フルオロウラシル	2,400mg/m ²	持続静注 (46時間)	day1			
備考							
	RAS遺伝子野生型。Cet : 400mg/m ² (初回)。						
レジメン名	Cetuximab+5-FU/LV療法				14	軽度	

免責事項:本レジメン一覧は、医療従事者を対象としたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません。

	セツキシマブ	500mg/m ²	点滴静注	day1			
	レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
	5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
	5-フルオロウラシル	2,400mg/m ²	持続静注 (46時間)	day1			
備考	RAS遺伝子野生型。Interval : biweekly。						
レジメン名	Cetuximab+FOLFIRI療法				投与間隔	14	催吐リスク 高度
	セツキシマブ	250mg/m ²	点滴静注	day1,8			
	レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
	イリノテカン	150mg/m ²	点滴静注	day1			
	5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
	5-フルオロウラシル	2,400mg/m ²	持続静注 (46時間)	day1			
備考	RAS遺伝子野生型。Cet : 400mg/m ² (初回)。						
レジメン名	Cetuximab+FOLFIRI療法				投与間隔	14	催吐リスク 高度
	セツキシマブ	500mg/m ²	点滴静注	day1			
	レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
	イリノテカン	150mg/m ²	点滴静注	day1			
	5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
	5-フルオロウラシル	2,400mg/m ²	持続静注 (46時間)	day1			
備考	RAS遺伝子野生型。Interval : biweekly。						
レジメン名	Cetuximab+mFOLFOX6療法				投与間隔	14	催吐リスク 中等度
	セツキシマブ	250mg/m ²	点滴静注	day1,8			
	レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
	オキサリプラチン	85mg/m ²	点滴静注	day1			
	5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
	5-フルオロウラシル	2,400mg/m ²	持続静注 (46時間)	day1			
備考	RAS遺伝子野生型。Cet : 400mg/m ² (初回)。						
レジメン名	Cetuximab+mFOLFOX6療法				投与間隔	14	催吐リスク 中等度
	セツキシマブ	500mg/m ²	点滴静注	day1			
	レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
	オキサリプラチン	85mg/m ²	点滴静注	day1			
	5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
	5-フルオロウラシル	2,400mg/m ²	持続静注 (46時間)	day1			
備考	RAS遺伝子野生型。Interval : biweekly。						
レジメン名	Encorafenib+binimetinib+Cetuximab併用療法				投与間隔	7	催吐リスク 最小度
	エンコラフェニブ	300mg/body	経口	day1-7			
	ビメチニブ	90mg/body	経口	day1-7			
	セツキシマブ	250mg/m ²	点滴静注	day1			
備考	RAS遺伝子野生型。Cet : 400mg/m ² (初回)。Enc : 1回300mgを1日1回夕食後内服。Bin : 1回45mgをday1夕からda8朝まで内服。BRAF陽性。						
レジメン名	Encorafenib+Cetuximab併用療法				投与間隔	7	催吐リスク 最小度
	エンコラフェニブ	300mg/body	経口	day1-7			
	セツキシマブ	250mg/m ²	点滴静注	day1			
備考	RAS遺伝子野生型。Cet : 初回400mg/m ² 。Enc : 1回300mgを1日1回夕食後内服。BRAF陽性。						
レジメン名	FOLFIRI療法				投与間隔	14	催吐リスク 高度
	レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
	イリノテカン	150mg/m ²	点滴静注	day1			
	5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
	5-フルオロウラシル	2,400mg/m ²	持続静注 (46時間)	day1			

免責事項:本レジメン一覧は、医療従事者を対象としたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません。

備考								
レジメン名	Fruquintinib療法 フルキンチニブ	5mg/body	経口	day1-21	投与間隔	28	催吐リスク	最小度
備考	Fru: 1回3mgを1日1回夕食後内服。Reg又はTF/TDのいずれの治療歴もない患者では、これらの薬剤による治療が困難な患者を対象。							
レジメン名	Ipilimumab+Nivolumab併用療法 ニボルマブ イピリムマブ	360mg/body 1mg/kg	点滴静注 点滴静注	day1, 22 day1	投与間隔	42	催吐リスク	最小度
備考	MSI-High。							
レジメン名	IRIS+Panitumumab療法 テガフル・ギメラシル・オテラシル イリノテカン パニツムマブ	80mg/m ² 100mg/m ² 6mg/kg	経口 点滴静注 点滴静注	day1-14 day1, 15 day1, 15	投与間隔	28	催吐リスク	高度
備考	RAS遺伝子野生型。S-1: 1回40mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。day1夕からday15朝まで内服。							
レジメン名	IRIS療法 テガフル・ギメラシル・オテラシル イリノテカン	80mg/m ² 100mg/m ²	経口 点滴静注	day1-14 day1, 15	投与間隔	28	催吐リスク	高度
備考	S-1: 1回40mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。day1夕からday15朝まで内服。							
レジメン名	mFOLFOX6療法 レボホリナート オキサリプラチン 5-フルオロウラシル 5-フルオロウラシル	200mg/m ² 85mg/m ² 400mg/m ² 2,400mg/m ²	点滴静注 点滴静注 急速静注 持続静注 (46時間)	day1 day1 day1 day1	投与間隔	14	催吐リスク	中等度
備考								
レジメン名	Panitumumab+5-FU/ℓ-LV療法 パニツムマブ レボホリナート 5-フルオロウラシル 5-フルオロウラシル	6mg/kg 200mg/m ² 400mg/m ² 2,400mg/m ²	点滴静注 点滴静注 急速静注 持続静注 (46時間)	day1 day1 day1 day1	投与間隔	14	催吐リスク	軽度
備考	RAS遺伝子野生型。							
レジメン名	Panitumumab+FOLFIRI療法 パニツムマブ レボホリナート イリノテカン 5-フルオロウラシル 5-フルオロウラシル	6mg/kg 200mg/m ² 150mg/m ² 400mg/m ² 2,400mg/m ²	点滴静注 点滴静注 点滴静注 急速静注 持続静注 (46時間)	day1 day1 day1 day1 day1	投与間隔	14	催吐リスク	高度
備考	RAS遺伝子野生型							
レジメン名	Panitumumab+mFOLFOX6療法 パニツムマブ レボホリナート オキサリプラチン 5-フルオロウラシル 5-フルオロウラシル	6mg/kg 200mg/m ² 85mg/m ² 400mg/m ² 2,400mg/m ²	点滴静注 点滴静注 点滴静注 急速静注 持続静注 (46時間)	day1 day1 day1 day1 day1	投与間隔	14	催吐リスク	中等度
備考	RAS遺伝子野生型							
レジメン名	Panitumumab単独療法 パニツムマブ	6mg/kg	点滴静注	day1	投与間隔	14	催吐リスク	最小度
備考	RAS遺伝子野生型							

免責事項:本レジメン一覧は、医療従事者を対象としたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません。

レジメン名	Ramucirumab+FOLFIRI療法 ラムシルマブ レボホリナート イリノテカン 5-フルオロウラシル 5-フルオロウラシル	8mg/kg 200mg/m ² 150mg/m ² 400mg/m ² 2,400mg/m ²	点滴静注 点滴静注 点滴静注 急速静注 持続静注(46時間)	day1 day1 day1 day1 day1	投与間隔	14	催吐リスク	高度
備考	Ram: 忍容性良好時、2回目は30分に投与時間短縮可能。							
レジメン名	Regorafenib療法 レゴラフェニブ	160mg/body	経口	day1-21	投与間隔	28	催吐リスク	最小度
備考	Reg: 1回160mgを1日1回夕食後内服。							
レジメン名	Sotorasib+Panitumumab併用療法 ソトラシブ パニツムマブ	960mg/body 6mg/kg	経口 点滴静注	day1-14 day1	投与間隔	14	催吐リスク	最小度
備考	Sot: 1回960mgを1日1回夕食後内服。KRAS G12C変異陽性。							
レジメン名	SOX+Bevacizumab併用療法 テガフル・ギメラシル・オテラシル ペバシズマブ オキサリプラチン	80mg/m ² 7.5mg/kg 130mg/m ²	経口 点滴静注 点滴静注	day1-14 day1 day1	投与間隔	21	催吐リスク	中等度
備考	S-1: 1回40mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。day1夕からday15朝まで内服。							
レジメン名	SOX療法 テガフル・ギメラシル・オテラシル オキサリプラチン	80mg/m ² 130mg/m ²	経口 点滴静注	day1-14 点滴静注	投与間隔	21	催吐リスク	中等度
備考	S-1: 1回40mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。day1夕からday15朝まで内服。							
レジメン名	Trastuzumab+Pertuzumab併用療法 ベルツズマブ トラスツズマブ	420mg/body 6mg/kg	点滴静注 点滴静注	day1 day1	投与間隔	21	催吐リスク	最小度
備考	HER2陽性。Per: 840mg/body(初回)。Trs: 8mg/kg(初回)。							
レジメン名	TAS-102+Bevacizumab併用療法 トリフルリジン・チピラシル塩酸塩 ペバシズマブ	70mg/m ² 5mg/kg	経口 点滴静注	day1-5, day8-12 day1, 15	投与間隔	28	催吐リスク	最小度
備考	TF/TD: 1回35mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。day1夕から内服開始、day13朝服用で終了。							
レジメン名	TAS-102療法 トリフルリジン・チピラシル塩酸塩	70mg/m ²	経口	day1-5, day8-12	投与間隔	28	催吐リスク	最小度
備考	TF/TD: 1回35mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。day1夕から内服開始、day13朝服用で終了。							
レジメン名	UFT/UZEL+Bevacizumab併用療法 ユーエフティ ユーゼル アバステチン	300mg/m ² 75mg/body 5mg/kg	経口 経口 点滴静注	day1-21 day1-21 day1, 15	投与間隔	28	催吐リスク	最小度
備考	UFT/UZEL: 1回100mg/m ² +25mgを1日3回朝昼夕食後2時間内服。day1夕からday22昼まで内服。							
レジメン名	UFT/UZEL療法 ユーエフティ ユーゼル	300mg/m ² 75mg/body	経口 経口	day1-28 day1-28	投与間隔	35	催吐リスク	最小度
備考	UFT/UZEL: 1回100mg/m ² +25mgを1日3回朝昼夕食後2時間内服。day1夕からday28昼まで内服。							
レジメン名	XELIRI+Bevacizumab療法 カベンタピン	1,600mg/m ²	経口	day1-14	投与間隔	21	催吐リスク	高度

免責事項:本レジメン一覧は、医療従事者を対象としたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません。

	ベバシズマブ イリノテカン	7.5mg/kg 200mg/m ²	点滴静注 点滴静注	day1 day1				
備考	Cape : 1回800mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。day1夕からday15朝まで内服。							
レジメン名	XELIRI療法				投与間隔	21	催吐リスク	高度
	カペシタビン イリノテカン	1,600mg/m ² 200mg/m ²	経口 点滴静注	day1-14 day1				
備考	Cape : 1回800mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。day1夕からday15朝まで内服。							
レジメン名	XELOX+Bevacizumab療法(大腸)				投与間隔	21	催吐リスク	中等度
	カペシタビン ベバシズマブ オキサリプラチン	2,000mg/m ² 7.5mg/kg 130mg/m ²	経口 点滴静注 点滴静注	day1-14 day1 day1				
備考	Cape : 1回1,000mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。day1夕からday15朝まで内服。							
レジメン名	XELOX療法				投与間隔	21	催吐リスク	中等度
	カペシタビン オキサリプラチン	2,000mg/m ² 130mg/m ²	経口 点滴静注	day1-14 day1				
備考	Cape : 1回1,000mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。day1夕からday15朝まで内服。							